

平成 29 年度 児童・生徒のための学力向上を図るための調査 結果と考察

1 学力調査の結果（平均正答率 %）

黄色：江戸川区の平均を超えた部分 赤色：東京都の平均を超えた部分

教科	A 教科の内容																	
	関心・意欲・態度			思考・判断・表現			技能			知識・理解			読む			A全体		
	本校	区	都	本校	区	都	本校	区	都	本校	区	都	本校	区	都	本校	区	都
国語	97.6	95.7	96.9	69.8	69.4	69.9	73.2	69.0	70.2	73.0	76.4	77.0	57.3	56.2	56.9	72.0	71.5	73.1
社会	95.6	92.7	94.0	44.7	45.2	44.3	55.7	53.7	55.2	54.4	55.7	58.3				56.1	55.6	56.6
数学	86.1	84.1	85.7	45.0	45.8	48.1	60.9	56.4	59.6	56.9	58.2	61.3				59.7	57.3	60.2
理科	88.1	87.7	89.0	48.7	47.0	48.3	83.7	75.6	74.6	51.5	52.4	54.2				57.0	55.9	57.2
英語	81.3	75.4	91.4	44.8	44.1	49.1	62.8	61.1	66.8	61.4	61.9	65.5				60.6	59.4	65.3

教科	B 読み解く力に関する内容												合計正答率(A+B)		
	取り出す力			読み取る力			解決する力			B全体					
	本校	区	都	本校	区	都	本校	区	都	本校	区	都	本校	区	都
国語	72.6	67.8	69.7	76.2	69.2	71.8	79.9	77.3	78.4	75.2	70.5	72.4	72.5	71.4	73.0
社会	63.5	63.4	64.6	58.7	53.7	57.0	43.3	44.1	43.3	55.2	53.7	54.9	55.9	55.1	56.2
数学	42.1	40.2	29.3	27.0	26.7	37.6	36.5	32.1	36.8	35.0	33.1	35.3	52.9	50.6	53.3
理科	75.8	77.1	78.5	27.0	30.0	31.6	50.0	50.9	53.7	50.9	52.6	54.6	55.6	55.2	56.6
英語	64.7	60.8	63.5	80.2	75.3	77.5	50.0	47.5	50.0	64.9	61.2	63.7	61.6	59.8	65.0

学力チャート 本校と都の比較

《現状把握》

「意欲・関心・態度」と「技能」の面においては区や都より本校の方が高い数値が出ているが、「思考・判断・表現」「知識・理解」の面において区や都の数値を下回っている。特に「知識・理解」ではすべての教科において下回っている。本校が取り組んでいる「学び合い」の成果が出ている反面、基礎力の定着において、今後工夫していく必要があると考える。

《課題への具体的な方策》

- 1 「コの字型の机配置」「4人組での学び合い」において基礎の定着のために指導内容や指導方法の工夫をする。
- 2 家庭学習の定着と質の向上をめざし、生徒へ働きかけをする。（「家庭学習のススメ」「学年通信」の活用）
- 3 東京ベーシックドリルを積極的に活用する。

